

第 24 回高校生ものづくりコンテスト全国大会 課題の質問・回答

質問校名 大阪府立東淀工業高等学校

競技部門名 溶接部門

質問内容 ・ 回答

【質問内容】

- Q1 実施要項 2 ページ (6) 参加者が持参するもの①作業服と保護具について腕カバーは溶接用であれば、布製で良いのでしょうか？  
具体的には、以下の品物です。



現場を支えるネットストア  
**モノタロウ**

<https://www.monotaro.com/p/2886/4370/> 2024/06/13 13:29:45

**防炎腕カバー 両ゴムタイプ 溶接用**

※着用例 当日出荷とは

注文コード	28864370	単価(税別)	
品番	-	¥1,290	
内容量	1双		

【回答】

- A1 腕カバーについて型番を調べた結果、使用用途が溶接作業用等となっていて高い防炎加工がなされている製品の様です。  
よって、使用しても問題ないと判断いたします。

第 24 回高校生ものづくりコンテスト全国大会 課題の質問・回答

質問校名	大阪府立東淀工業高等学校
競技部門名	溶接部門

質問内容 ・ 回答

【質問内容】

Q1 実施要項 2 ページ (6) 参加者が持参するもの  
最後に「上記以外は持ち込み不可とする。・・・」と記載がありますが、  
練習用材料として、競技材料同等品を準備して持ち込むことは可能でしょうか？

【回 答】

A1 支給以外の練習用材料については、持ち込み可といたします。  
なお、支給材料と判別がつくようにしてください。

第 24 回高校生ものづくりコンテスト全国大会 課題の質問・回答

質問校名	大阪府立東淀工業高等学校
競技部門名	溶接部門

質問内容 ・ 回答

【質問内容】

Q1 実施要項 6 ページ 表 2 実技審査の減点（不安全状態及び不安全行為、違反事項）項目

服装：保護眼鏡の付着用（はねあげ式・・・と見なす）

「矯正用めがね」は保護めがねの着用として認められますか？

【回答】

A1 「矯正用めがね」は保護めがねの着用としては認められません。

第 24 回高校生ものづくりコンテスト全国大会 課題の質問・回答

質問校名	大阪府立東淀工業高等学校
競技部門名	溶接部門

質問内容 ・ 回答

【質問内容】

Q1 敷板と競技材料がずれて裏波溶接に影響することを防ぐために、敷板と競技材料をシャコ万力で固定して溶接してもよろしいでしょうか？

【回答】

A1 可とします

第 24 回高校生ものづくりコンテスト全国大会 課題の質問・回答

質問校名	島根県立松江工業高等学校
競技部門名	溶接部門

質問内容 ・ 回答

【質問内容】

Q1 アーク溶接中の治具としてチャンネル（みぞ形鋼）を使用したいと考えております。本溶接時の使用は可能でしょうか。（タック溶接時の治具の使用は認められていますが、本溶接時にチャンネルを使用させていただきたい、ということです。）持ち込みと使用を認めていただけませんかでしょうか。

【回答】

A1 大会要項に、「タック溶接用ジグは持ち込みできる」ことが記載されています。以上の規定より、タック溶接時以外でのチャンネル材の使用は不可とします。会場で用意された敷板を利用してください。

第 24 回高校生ものづくりコンテスト全国大会 課題の質問・回答

質問校名	富山県立富山工業高等学校
競技部門名	溶接部門

質問内容 ・ 回答

【質問内容】

Q1 <1>1-3 材料の取り扱い（作業内容等） について

1. 前日の練習日に競技材の下加工をしたいと思います。黒皮除去・ルート面加工用の持ち込み工具に制限はありますか。また本作業にあたり、会場にご用意いただける作業台やバイス、道具および作業上の禁止事項等についてご教授ください。
2. 黒皮除去・ルート面加工の作業時間は練習時間内に含まれますか。また、その作業に制限時間は設定されますか。

（他の大会で上記作業の時間が、練習時間とは別に時間制限ありで設定されていた為）

3. 曲げ試験のデモンストレーションについて、その内容や予定をご教授ください。  
また曲げ試験結果は、採点基準等の通り、本競技の採点には影響しないという事によろしいでしょうか。

Q2 <2> 1-（5）主催者が会場に準備するものについて

P11の参考1③④の写真にある「ホルダー掛け」は、当日も写真と同様のものが会場に準備されているという事によろしいでしょうか。また、「溶接棒立て」も同様の対応でしょうか。ちなみに、写真内の溶接棒立てはどれにあたりますか。

Q3 <2>1-（6）参加者各自が持参する物③工具類について

1. 普段の練習で使用している「溶接棒立て」は持ち込み可能でしょうか。
2. 工具箱には、箱の中で工具が乱雑にならないように工具立てがついているのですが、そのまま使用してもよろしいでしょうか。
3. 個数についての制限は要項に記載が無いので、同一工具で形状が異なるものを、複数個持ち込むことは可能ということによろしいでしょうか。  
（例えば、タガネの幅が異なるものやチッピングハンマの先の形状が異なるもの等）

Q4 <3>2 競技の方法および注意事項について

1. 審査員に申告するのは、「最終層中断時」および「作業終了」の2回のみで間違いありませんでしょうか。

2. (7) 溶接電流およびアーク調整…の表現から、練習用材料やアーク調整用鋼板から「捨て板法」による溶接作業を行ってもよいという解釈でよろしいでしょうか。

(必ずしも母材からアークスタートをしなくてもよいという意味で捉えてよいか)

Q5 <4>要項 P.11 の施設設備の参考資料について

1. 作業にあたり、溶接機や作業台、イスの位懂等を移動させてもよいでしょうか。

(写真にあるブース例の場合では、溶接機が奥にあり電流調整をしにくいいため)

2. 作業台や椅子は、要項・写真と同様の物が用意されることで間違いはないでしょうか。

(過去に別の大会において、当日会場に要項とは異なるものが用意されていた事例があったため)

### 【 回 答 】

A1 <1>1-3 材料の取り扱い(作業内容等) について

1. 実施要項をご確認ください。持ち込めるものは記載の通りです。

2. 練習時間内で実施してください。

3. 曲げ試験デモンストレーションについては、参加者の皆様に溶接して頂いた材料を使用します。採点には影響はしません。

A2 <2> 1- (5) 主催者が会場に準備するものについて

P11 の参考③④の写真と同等の物を準備してあります。溶接棒立てはホルダー掛け前部の円筒部分になります。主催者が配布した溶接棒を入れてご使用ください。

A3 <2>1- (6) 参加者各自が持参する物③工具類について

1. 不可といたします。

2. 工具箱の仕切りは、あってもかまいません。

3. 個数の制限はありません。

A4 <3>2 競技の方法および注意事項について

1. 間違いありません。

2. アーク調整用鋼板からの「捨て板法」は OK です。競技時には練習用材料は持ち込めません。

A5 <4>要項 P.11 の施設設備の参考資料について

1. 実際は写真のように横向きでの作業となります。利き手により向きを変更します。

2. 作業台や椅子は、要項・写真と同様の物を用意しています。

